

エントリー団体紹介



・各団体紹介中に記載の QR コードを読み取ると、団体のホームページ等をご覧いただけます。



ランタナ大賞
Facebook ページ

NO	団体名	NO	団体名
1	NPO 法人 SPICY	2	とらねこ文庫
3	出津地区まちづくり協議会	4	トムテのおもちゃ箱
5	サポート「ママン」	6	茂木コミュニティ連絡協議会
7	NPO 法人相談室ほっとルーム	8	長崎親善人形の会「瓊子の会」
9	親の会たんぽぽ	10	NPO 法人子どもの人権アクション長崎
11	ナガサキマチナカ女子部	12	長崎 Life of Animal
13	(特非) 環境カウンセリング協会長崎	14	(特非) ほほえみながさき
15	認定 NPO 法人長崎在宅 Dr.ネット	16	長崎市子育て支援ネットワーク連絡会
17	アジェンダ NOVA ながさき	18	日本舞踊一寿会
19	もってこい長崎レクリエーショングループお手玉の会	20	ながさき子ども劇場
21	日本語ネットワーク IN 長崎	22	NPO 法人環境保全教育研究所
23	まちづくり活動研究所	24	ながさき双六の会
25	体験学習クラブさ〜くる	26	NPO 法人エフ・フィールド長崎支部

エントリー期間 平成 29 年 9 月～10 月

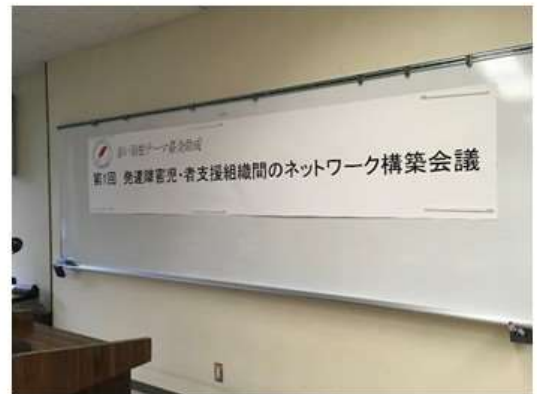
対 象 団 体 市民活動センター「ランタナ」登録団体

対 象 活 動 概ね過去 1 年間の活動



1 NPO法人SPICY

長崎市を拠点に、自閉症スペクトラムを持つ方や関係者へ専門的に介入し、相互理解を深め、調整し、障害の有無に関わらず、**一人ひとりが生きがいをもって生活できる環境**づくりに寄与するために活動しています。



継続的支援・地域全体のA
S D支援の質の向上・専門
性の向上3つのキーワード
を軸に活動しています。

2 とらねこ文庫

・子ども連れでもゆっくりゆったり本選
びができて、おしゃべりもできる「**親子で本
が楽しめる場**」をつくりたいと思いから
誕生。

・子どもと本をつなぐことを目的に、子
どもだけでなく、子どものまわりにいる大
人にも**本のたのしさ、おもしろさ**を知っ
てもらえるように様々な働きかけをして
います。



子どもと本をつなぐ

- ・出津地区に古来より生息するシバヤギを活用したまちづくりの取り組みを行っています。
- ・地区内にヤギさんの放牧を行い訪れる皆様に癒しの空間を提供しています。

そとめ 新春コンサート

出津地区で長年へ渡り親しまれた「子ども博物館」が平成30年度に閉館して
 内部の改修工事をし、新たな地域の施設として再スタートします。
 これを記念し最後の子ども博物館コンサートを開催します。





河本洋平・阿野裕行デュオ





円能寺美恵・川下晴彦デュオ とぎろ組横濱きこ会

期日:
平成30年 1月21日(日)

時間:開場13:00 開演:13:30

場所:長崎市市外子ども博物館
長崎市長津町279-1 TEL0959-25-0428

入場:無料

プログラム

13:30-13:50 開演挨拶・のど歌

14:00 円能寺美恵・
川下晴彦デュオ

阿野裕行デュオ

主催:出津・長崎文化つなぐ実行委員会
 後援:長崎市 建設(国)外務省弘文会日本演劇機構(国)サンフーリエ・出津臨工組
 事務局:長崎県会館446-02959-25-0598

A group of children and adults are gathered around a table, looking at a large map of Japan. The children are of various ages, and the adults are likely teachers or parents. They are all looking at the map with interest. The map is a large, detailed map of Japan, showing the islands and the surrounding waters. The children are sitting on the floor around the table, and the adults are standing or sitting next to them. The setting appears to be a classroom or a community center.



「遊びの力」で長崎をもっともっと元気に！

5 サポート「ママン」

- ・「子育て中のお母さんの力になりたい！」そんな気持ちでスタートしたサポート「ママン」
- ・子育て中のお母さんをおばあちゃん目線で優しく楽しく応援します。
- ・2000年に発足。今でも皆元気に活動しています。おかげで私たち元気をいただいています。



手作りを通して**親子の絆**を深めましょう！

6 茂木コミュニティ連絡協議会

地域の13団体が力を合わせコミュニティを形成することで町を活性化し、**自分たちの手でみんなが幸せになる町を作りたい。**と茂木コミュニティ連絡協議会を設立。



自分たちの町は自分たちの手で変えていく！を合言葉に、具体的な活動を展開しみんなが**幸せになるまちづくり**を目指していきたい。

7 NPO法人相談室ほっとルーム

- ・いじめ、交友関係の不和その他諸々の理由で集団生活になじめず、学校へ登校できなくなった児童生徒学生に対して、**居場所の提供や学校復帰、社会的自立支援**に向けての手立てを保護者とともに考えていきます。
- ・悩める人たちの「**語り場**」の提供をしています。



学びの場の提供

8 長崎親善人形の会「瓊子の会」

- ・子どもたちの平和の絵「キッズゲルニカ」
- ・親善人形を通じた国際親善・交流



燦心地公園・下の川斜面に展示の「キッズゲルニカ」を鑑賞する子どもたち

子ども達が創造する平和の絵を描いてもらい**命の大切さ、未来への夢**を全身で表現、実感してもらう

日米人形交流90周年記念 日米リレー・シンポジウム

「未来への伝言～ナガサキから～」

日米人形交流の再検討
～人形・交換・子ども～

90年前、約1万2千体の「愛の平和人形 (Friendship Doll)」いわゆる「愛の目」の人形がアメリカの子どもたちから日本へ送り込まれ、各地の子どもたちや人形愛好家によって受け継がれてきた。その歴史として、これは当時特殊な状況で生活していた児童生徒や子どもたち、戦争で失われた命や平和への願い、子どもたちの思いや思いの文化や生活への理解を伝えることで、世界平和という夢を未来に託したものである。

今日世界平和を祈ることは、グローバル化する一方で、戦争や紛争に悩まれている。ここに90年前の日米人形交流と現代の平和への願いを思い出すことができないだろうか？

「愛の目」の人形が、子どもたちの平和の絵を描いてもらうことで、戦争で失われた命や平和への願い、子どもたちの思いや思いの文化や生活への理解を伝えることで、世界平和という夢を未来に託したものである。

平和、愛、そして未来へ。日米人形交流の再検討を通じて、命の大切さを子どもたちに伝えたい。そして未来へ向けたい。そして未来へ向けたい。そして未来へ向けたい。

2017年 8月7日(月)
13:30～15:30

会場 長崎歴史文化博物館 一階ホール
主催 長崎親善人形の会(瓊子の会)
共催 済沢研究会 大妻女子大学済沢部
協力 長崎歴史文化博物館
協賛 十八銀行社会福祉推進基金(株)丸亀工(株)メモリーモード・カステラの記念館

◇ 入場無料 (学生、親子との参加歓迎) ◇

プログラム
13:30 子どもパフォーマンス
14:00 展示「愛の平和人形」の語り・子どもたち
～平和の使者、長崎親子を歌声にのせて(未来へのメッセージ)～
【歌と演奏・童謡演奏、劇団TASHAKU】

シンポジウム(14:00～15:30)
「愛の目」の人形と子どもたち 宮崎サビエル(11歳、ロチェスター在住)
「愛の目」の人形と子どもたち 宮崎サビエル(11歳、ロチェスター在住)
「愛の目」の人形と子どもたち 宮崎サビエル(11歳、ロチェスター在住)
「愛の目」の人形と子どもたち 宮崎サビエル(11歳、ロチェスター在住)

一問一答 時間 15:30～16:00
「愛の目」の人形と子どもたち 宮崎サビエル(11歳、ロチェスター在住)
「愛の目」の人形と子どもたち 宮崎サビエル(11歳、ロチェスター在住)
「愛の目」の人形と子どもたち 宮崎サビエル(11歳、ロチェスター在住)

長崎親善人形の会(瓊子の会)事務局 090-4992-5027 (山下)

日米人形交流90周年記念「日米リレー・シンポジウム」のプログラム



9 親の会たんぽぽ

親の会たんぽぽは、長崎市を中心に活動する不登校・ひきこもりを考える親の会です。今年で29年目に入りました。

親の居場所、不登校の子どもの居場所、ひきこもりの人の居場所と3つの居場所を軸に、これからも活動していきます。



キャンプ活動より



25周年記念会集合写真

10 NPO法人子どもの人権アクション長崎



ひとりでも多くの子どもやおとなに**人権の大切さ**を伝えたいと活動を続けています。子どもと子どもを取りまく環境に対して、子どもへの暴力防止活動、子育て支援活動を行い、子どもが安心して育つことのできる社会をめざしています！



子どもたちの「**あんしん・じしん・じゆう**」を守るプログラムに取り組んでいます。

11 ナガサキマチナカ女子部

イベントを通して女子自らのスキルに気づき、スキルアップを図るきっかけを作ること、人と人・人とマチが繋がり、その繋がりで**マチの『楽しさ』を活性化**していくことを一番の目標としています。

☆この1年の女子部の活動☆



12 長崎 Life of Animal



長崎市において、市動物管理センターと**協力・連携**しながら、収容された犬をメインとした保護活動と迷子にさせない、最期まで家族として暮らしてほしいという願いを込めて、啓発活動を行っています。



動物に関する啓発活動、保護活動を行うことで、**平和の町、長崎市**を、人と動物が共生できるまちにします。



13 (特非) 環境カウンセリング協会長崎

長崎を元気にし、みんなの「力を合わせて“share”」
低炭素で、循環型で、自然共有型の持続可能な社会づくりをめざします。



市民、事業者、行政のパートナーシップ
による環境保全努力を推進し、市民
ネットワークの構築、事業者の環境管
理システムの構築支援などの活動を実
施しています。



14 (特非) ほほえみがさき

障害者の方や、ご高齢な
どの理由で、ご自身で一
般の公共交通機関を利用
できない移動困難者に、
通院送迎ボランティアを
行っています。



運転者講習会の様子 😊

主に透析患者さんを中心に、ご自宅から病院。病
院からご自宅へ、「安心安全」な運転に心がけて
無事故無違反で、**通院送迎ボランティア**を行って
います。

15 認定NPO法人長崎在宅Dr.ネット



安心して在宅医療を受けたい患者さんとそのご家族に対して、在宅主治医を紹介するシステムの構築。

医師・看護師、在宅医療に関連する様々な職種への在宅医療の知識・技術の向上を図る事業を実施しています。



地域社会における**質の高い在宅医療**を提供します。

16 長崎市子育て支援ネットワーク連絡会



妊娠中のお母さんから小中学生のこどもたちまで様々な角度から子育て支援活動をしている団体で構成されています。



Facebookで子育て支援に関する情報発信



個々の活動の強みを活かしながら「**子育てしやすい街づくり**」を目指してがんばっています。

17 アジェンダNOVAながさき



「長崎の教会群」
「潜伏キリシタン」を
世界遺産にする活
動をずっと支援しな
がら、各教会
でコンサート
などを実施し
てきました。



クリスマス☆ページェントを実施！

様々な文化や考え方を共存させることが平和の原点だ
と信じています。今後も**長崎の平和と文化**を、もっと
世界に知らせたい！！

18 日本舞踊 一寿会

国際交流と相互理解を目的として国内で一番始めに外国人に
門を開いた国際都市「長崎」に住む外国の皆さんに「**きもの**」と
「**やさしい日本舞踊**」を伝達し、イメージアップにつなげたいと
考えスタートしました。



19 もってこい長崎レクリエーショングループ お手玉の会

「ぬくもりを届けたい手から心へ」
をスローガンに伝承遊びであるお
手玉をツールとして、教育・福祉・
平和・地域づくりを4本柱に対象
者に合わせたレクリエーションを
取り入れながら活動が続けていま
す。



折り鶴再生ボランティア



～長崎のげんき配達人
集合あなたが主役～

お手玉で、健康づくり！
仲間づくり！元気なまち
づくり！

20 ながさき子ども劇場

子どものための舞台観賞をはじめ、さまざまな文化活動を通して、子ども達の健やかな成長と子育て協同、さらには文化振興をはかることを目的に元気に活動しています。



子どもに夢を、たくましく豊かな創造性を！



21 日本語ネットワーク IN 長崎

長崎に住んでいる外国人に、生活に必要な日本語を覚えてもらう為の「**日本語教室**」を過去20年続けています。今後の日本で働く外国人が増えると思われ、ますます日本語教室は、必要になると思われれます。



長崎に住んでいる外国人の皆さんに長崎の生活に早く馴染んでもらいたく**楽しく学べる**ように励んでいます。



22 NPO法人環境保全教育研究所

放置竹林を整備を通して、里山を保全しています！
その後、自然体験の場として「タケノコ掘り」や「流しそうめん」
「門松づくり」などを行っています！





23 まちづくり活動研究所

長崎に住んでいる人たちが幸せを感じながら、安心して生活していける長崎にするために、様々な**まちづくり活動の事例を研究、実践及び学ぶ機会の提供**をしていくことを目的に活動しています。



自分たちがやりたいこと、自分たちにできること、社会に求められていることのバランスを取りながら、様々な活動を行っていきたいと考えています。



24 ながさき双六の会

長崎の魅力を体験的に学べるイベントを開催し、長崎の歴史・文化に関心を深め、長崎の魅力発信者を増やすと共に、長崎観光の**未来**を担う次世代の人材を育成し、長崎観光の更なる発展に寄与することが目的に活動しています。



長崎のまちの魅力を**手作り**で伝えたいと頑張っています。



25 体験学習クラブさ〜くる



今まで出逢わせていただいた子ども、若者やボランティアの「心田」に“種”を蒔き続けて13年あまり。

さ〜くる事態は、「“あい”かわらず」ですが各地で芽吹いて花開いてきていることを心から嬉しく思っています。



いつか“みんな”がそれぞれがいる場で**咲（わら）える**ことを信じて、これからも一歩ずつ進んでいきます。

26 NPO法人エフ・フィールド長崎支部



エフ・フィールドは、聖路加国際病院の理事長であった日野原先生が、子どものうちから命の問題を考えてもらうために、行っていた「いのち授業」を先生の意味を継ぎ、授業を行う団体として、2007年に、三重県で発足しました。

九州では、長崎が最初に発足し、小学校の総合学習や2分の1成人式で授業を行わせて頂いています。毎年、学校より、依頼を受け、ご好評頂いております。

【今後の達成目標】

- ①長崎のすべての子どもたちに「いのちの授業」を実施する。
- ②毎年、小学4年生（2分の1成人式）での授業開催が定着する。
- ③地域の大人が子どもたちを見守る社会をつくる。



「いのち授業」

